2022年（令和4年）
1月25日
（第三種郵便物認可 昭和23年4月15日）
毎月3回発行（第1,第2,第3火曜日）

今号の特集

▷健康食品特集 ④～⑤面
▷中華・韓国・エスニック調味料特集 ⑥～⑦面

中部飲食料新聞社ホームページ
http://chuin.net/【業界情報発信中】

第3428号
発行所
中部飲食料新聞社
名古屋市中村区名駅5－18－9
電話（052）571－7116代表
FAX（052）571－7118
東京支局
東京都中央区日本橋横山町1-4 203
電話（03）5614－7531
FAX（03）5614－7532

中部飲食料新聞

大正から 食を伝えて100有余年

12月量販店実績

引き続きSM順調

年末商戦は天候不順が影響

量販各社の12月の実績が出揃った。既存店売上が前年を超える企業が目立つなど、年間でも重要な12月は順調な結果となったようだ。

12月は低温傾向であり鍋をはじめとする冬物商材が順調に推移。クリスマスケーキやおせちの予約が好反応となるなど全体的に商戦が前倒し傾向で進んだ。また、葉物野菜の価格が安かったことや、年内は定番商品の価格維持を打ち出した企業が散見されたことなどから購買意欲も高かった。引き続きコロナ禍のなかであり、食品SMが好調であったが、感染対策の導入が進んだことや感染者数に落ち着きが見られたことから、GMSも回復傾向にある。GMSでは食品は安定した動きを続けていたが、苦戦が続いていた衣料や住関は低温傾向や各種セールで復調の兆しが見られる。なお、既存店売上でヤマナカ4.5％減、マックスバリュ東海3.1％減であるが、20年12月の既存店売上がヤマナカ4.9％増、マックスバリュ東海4.4％増と好調の反動と考えられる。

ただ、クリスマスまでは好調な動きを見せていたのだが、最終週は天候が崩れて雪が降り、徒歩や自転車の買物が厳しくなり年末商戦に影響が生じ、さらに新型コロナの変異株の拡大が消費マインドに暗い影を落とした。30日に天候が回復したが盛り返すには不充分であり、魚卵の高騰などの懸念材料はあったが、年末商戦を良い形で迎えてもう一伸びしていたらと思うと残念である。

CVSはクリスマスや年末年始商品が好調に推移したことに加え、おにぎりや弁当、ソフトドリンク、酒類などが好調に推移し、全店・既存店とも前年を上回り、来店客数も前年を維持し、着実に回復を示している。

縮小幅が大きく減少。ビール、ワインなど果実酒、ウイスキーは減少も、発泡酒1.7％増、第3のビールなどその他の醸造酒は前年減の反動もあり22・4％増、RTDチューハイなどリキュールは6.8％増とプラスとなった。

昨年11月は合計が0.1％減と減少傾向に底打ち感。このうちビール・発泡酒・その他の醸造酒は3.5％増とビール類として久々の前年クリア。ウイスキーも前年を超えた。

21年累計の販売実績はやはり新型コロナ感染拡大の影響が大きく前年割れで着地すると予測される。10月以降は回復基調を示しているが、年明け以降はオミクロン株の急激な感染拡大が散見され、酒類の反転攻勢、平常運転は依然不透明な状況が続く。

量販店12月度実績（既存店ベース）

（20日締め企業）	売上	来店客数	客単価
ヤマナカ	95.5%	96.7%	98.8%
平和堂	98.1%		
オークワ	95.5%	95.6%	99.9%
（末日締め企業）			
ユニー	100.2%	99.7%	100.5%
バロー	102.0%	98.3%	103.7%
イオン	99.2%		
イトーヨーカ堂	99.7%	99.1%	100.6%
マックスバリュ東海	96.9%	96.6%	100.2%
（参考）			
CVS合計	103.2%	99.9%	103.2%

愛知県酒類販売数量 昨年10、11月実績で顕著な回復傾向を示す

愛三岐卸酒販組合発表の、愛知県の昨年10月と11月の酒類販売数量によると新型コロナの感染者が減少し制限が緩和された両月とも回復傾向が見られた。

昨年10月の前同月比は合計で約2％減と、前月9月単月の18％減と比べ

日本アクセス100％子会社開発「LINEミニアプリ」静鉄ストア導入

日本アクセスの100％子会社であるD&Sソリューションズは、推進する〝情報卸〟の取組みサービスとしてスーパーマーケット専用に開発した「LINEミニアプリ」、「RETAILSTUDIO」及び「ダイナミックプライシング」が㈱静鉄ストア（本社・静岡市）で正式導入されたことを発表した。

D&Sソリューションズは小売業がデジタルサービスを簡単かつ安価に活用し、製・配・販での情報の分析に起因する様々な課題解決、DXの支援を展開している。

静鉄ストアは少子高齢化や単身・共働き世帯増加などの社会構造の変化のほか、生活者の買物動向の多様化に対応するため、従来のチラシ中心で振興に関する包括協定を締結しており、その一環としてイオンの電子マネーを用いての静岡県の振興に寄与する【しずおか富士山WAON】カードを発行、利用金額の一部を静岡県に寄付し、富士山の環境保全活動に役立てている。10年の発行から今回の贈呈分を含めた寄付金累計金額は約九一八〇万円となる。

「LINEミニアプリ」は静鉄ストア全店で利用可能なポイントカードLuLuCaカードと連携し顧客に様々な情報を配信。ポイントカードの残高やチラシ表示、コンテンツ配信など基本的な機能を取り揃え、別途提供する「ダイナミックプライシング」と連携することで、デジタル上で顧客一人一人へ最適な販促を実現、顧客志向のマーケティングを図る。

「RETAILSTUDIO」は基幹システムを変更することなく、外付けのマーケティングシステムとして開発不要で、すぐに導入できる点が特徴。〝顧客志向の仕組み〟への効果を期待する。

食品業界価格改定活発

食品業界では小麦や大豆、植物油などの原材料価格の高騰が著しく、副資材なども価格が大きく上昇する。さらに原料の海上運賃など物流費や人件費といった各種コストの上昇なども顕著であり企業努力によるコストの吸収は限界に達し、現状の価格の維持は困難な状況にある。これを受けて多方面に亘り価格改定が行われている。

お好みフーズ

天かす・ミックス粉類製品の価格を、天かすは3月1日納品分より、ミックス粉類は4月1日納品分より改定する。対象商品は、天かすが家庭用天かす製品2品、業務用天かす製品6品。改定率は家庭用が8～9％の値上げ、業務用は5～18％の値上げ。ミックス粉類は、家庭用ミックス粉類製品17品、業務用ミックス粉類製品は13品。改定率は家庭用が1～6％の値上げ、業務用は5～11％の値上げ。

金印

加工わさび商品及び関連商品の価格を、5月16日出荷分より改定する。対象商品は業務用／市販用加工わさび、加工生姜及び関連商品で、納入価格で約5～10％の引き上げ。

J―オイルミルズ

業務用油脂加工製品の価格を、2月1日納品分より改定する。改定の内容は、業務用マーガリン製品が四〇円以上／kg、業務用ショートニング製品が五〇円以上／kg。

日清オイリオグループ

ドレッシング類の価格を、4月1日納品分より改定する。対象商品は日清ドレッシングダイエット185㎖各種、同300㎖各種、日清マヨドレ315g。改定幅は約3～13％の値上げ。

はごろもフーズ

フルーツ製品の価格を、3月1日出荷分より改定する。対象商品はフルーツ缶詰・パウチ製品（一部製品を除く）計28品で、参考小売価格で約3～18％の値上げ。

マルサンアイ

豆乳商品各種の価格を、4月1日出荷分より改定する。対象商品はマルサンアイ豆乳、調整豆乳、豆乳飲料各種で、3.9～8.0％の値上げ。

ヤマサ醤油

しょうゆ商品及びしょうゆ加工品の出荷価格を、3月1日納品分より改定する。対象商品はしょうゆ全商品（しょうゆ加工品、粉末しょうゆ含む）で、希望小売価格で約4～10％の引き上げ。

ヤマモリ

しょうゆ（しょうゆ加工品含む）の価格を、4月1日出荷分より改定する。改定の内容は希望小売価格で約4～10％の値上げ。

ニップン 食品産業もったいない大賞で「農水大臣官房長賞」

ニップンは公益財団法人食品等流通合理化促進機構主催の「第9回食品産業もったいない大賞」で農林水産大臣官房長賞を受賞した。

同賞は食品産業の持続可能な発展に向け「エネルギー・CO2削減」「廃棄量削減・再生利用」「教育・普及」等の観点から顕著な実績を挙げている食品関連事業者及び食品産業による、このような取組みを促進・支援する企業、団体、個人を表彰するもの。

ニップンは、食品工場副産物（小麦ふすま）に高濃度のセラミドが含まれることを発見して以来、様々な食品副産物の活用を検討している。処分に困る食品工場副産物や粕を分析し含有量が高い成分を探索し、大学や研究機関と共同で研究。その成分の健康機能を証明した後、製品化し素材として販売を行っている。

今回の受賞は同社の食品廃棄物のリサイクルフロー構築や、抽出成分の研究機能を数値で証明する技術が評価された。

キユーピー㈱×㈱中部飲食料新聞社合同企画

春のサラダ大陳コンクール

春野菜の出荷も最盛期を迎えるころとなりました。
この度、キユーピー㈱・㈱中部飲食料新聞社合同で、春のサラダ大陳コンクールを開催する運びとなりました。店頭にて春の季節感を打ち出すことにピッタリなサラダテーマでコンクールを実施することにより、お客様に季節感をアピールし店頭の盛り上げを図ってまいります。

●実施期間　２０２２年２月７日（月）～４月３０日（土）
●対象地区・店舗　愛知県・岐阜県・三重県・静岡県・福井県・石川県・富山県の小売店様
●対象商品　キユーピーのマヨネーズ・ドレッシング各種
●参加条件
・エンドコース…展開量２０ケース以上（内、キユーピーハーフ、ドレッシング１８０mlを含む各５ケース以上）
・催事コース…展開量５０ケース以上（内、キユーピーハーフ、ドレッシング１８０mlを含む各１０ケース以上）
・チャレンジコース…展開量１０ケース以上（内、キユーピーハーフ２ケース以上、ドレッシング５ケース以上）
●応募方法　上記の参加条件を満たした売場を撮影したカラー画像２点（正面からの写真１点及び斜めからの写真１点）を店舗名と展開期間とあわせて応募先へお送りください
●応募締切　２０２２年５月６日（金）締切
●応募先　〒４６４－００７５　名古屋市千種区内山３－２６－２　名古屋董友ビル２階
キユーピー株式会社名古屋支店「春のサラダ大陳コンクール事務局」係
●お問合わせ先　キユーピー株式会社名古屋支店　０５２－７３３－１１１１（担当：遠藤）
●賞品
・エンドコース　グランプリ…１０万円（１店舗）、準グランプリ…５万円（２店舗）
・催事コース　グランプリ…１５万円（１店舗）、準グランプリ…７万５千円（２店舗）
・チャレンジコース　グランプリ…２万円（１店舗）、準グランプリ…１万円（１店舗）
・共通　企業賞…５万円（６企業）、キユーピー賞…１万円（５店舗）新規賞…１万円（３店舗）、新商品賞…１万円（４店舗）、ペイザンヌ賞…１万円（５店舗）
●審査基準　陳列のボリュームや手に取りやすさ、販促物でのアピールが特に優れている店舗を表彰します
●審査方法　株式会社中部飲食料新聞社立会いのもと、厳正に審査します
●結果発表　２０２２年５月下旬、中部飲食料新聞紙面にて発表

健康訴求シリーズ
金キャップ３８０ml シリーズ
サラダクラブパウチシリーズ
ドレッシング１８０ml シリーズ

kewpie